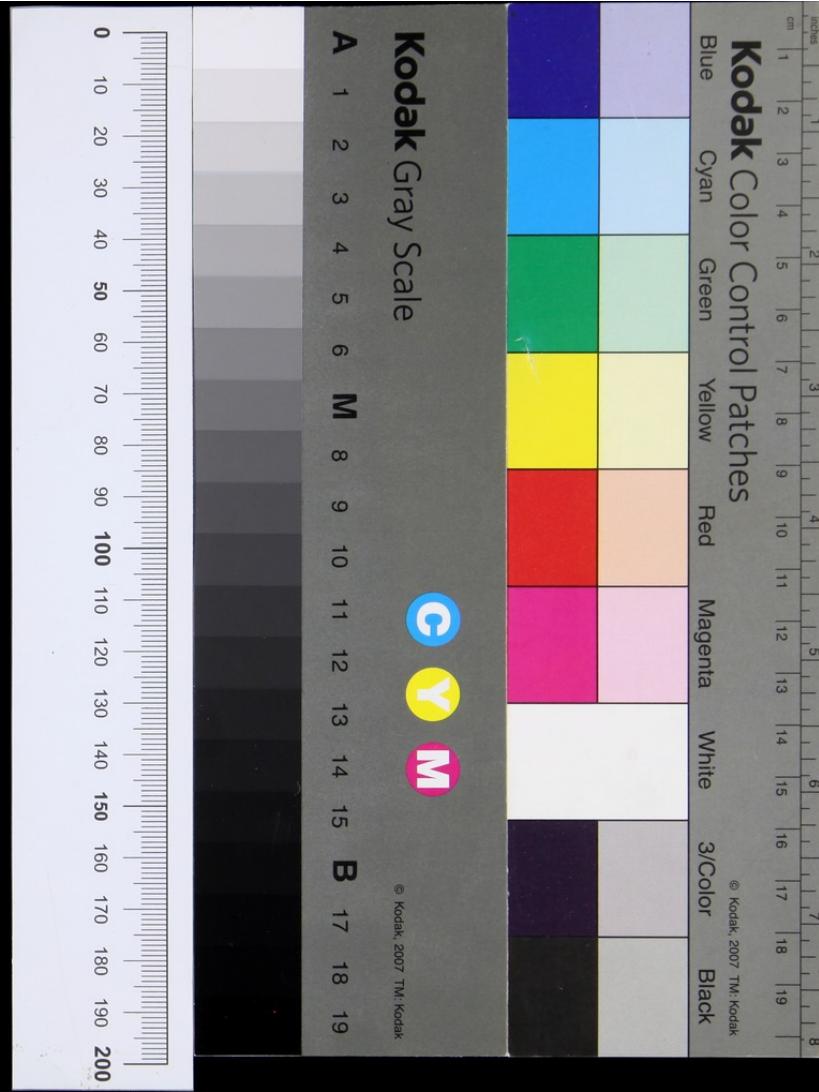
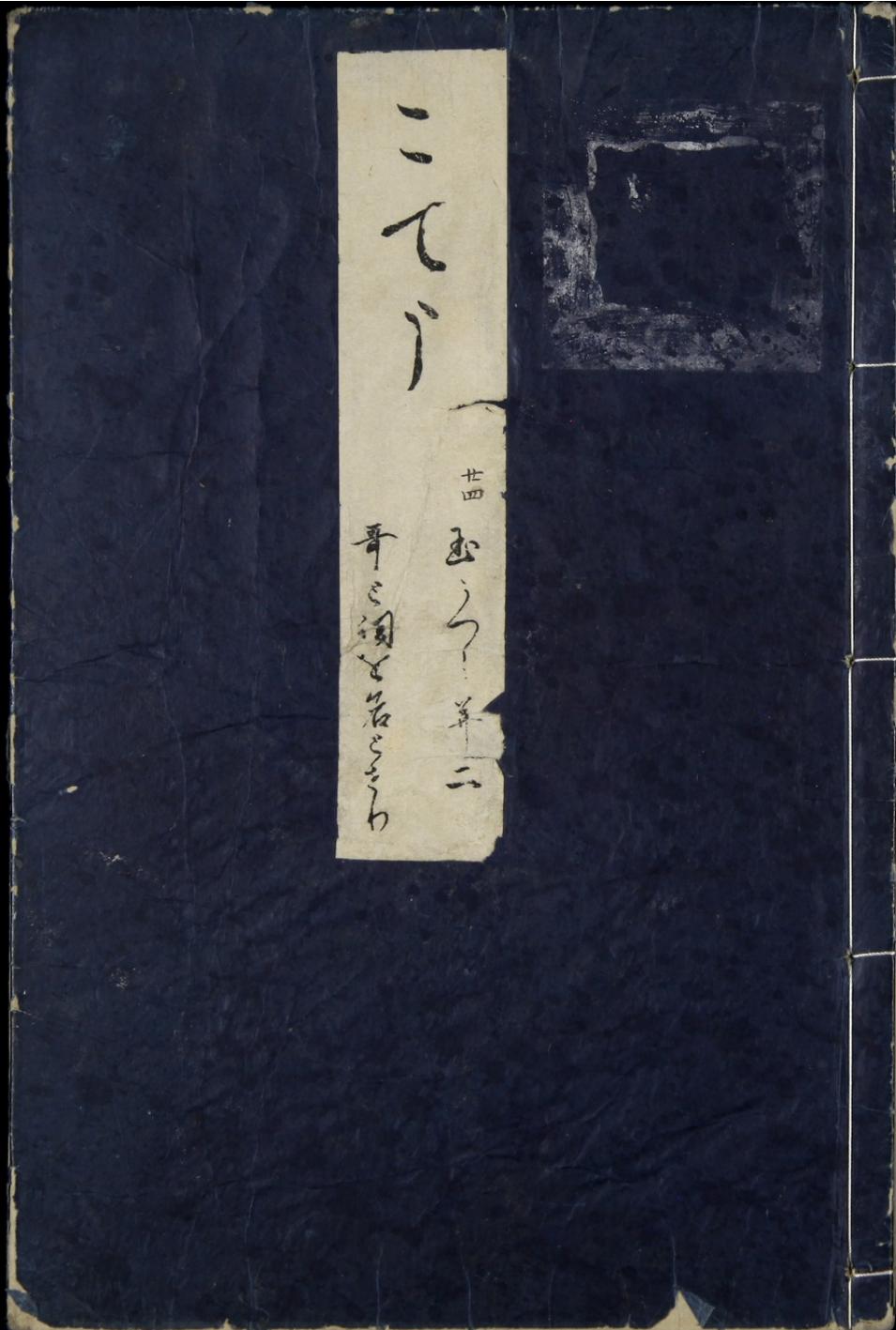


絵入源氏物語

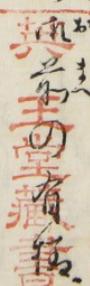
巻二十四 こてう

楣山女学園大学デジタルライブラリー

楣山女学園大学図書館



はまめ六々の三四月三月
 やうひのものうあうりのれひへ、空音の
 つねうきこゑのうへて、空音よそれののう。鳥乃
 声声はれそくにむかうめやとえづくら
 そくさんゆ山のこづか。あぐド風のまくら。色まくら
 行の氣をちど。づきぐのむけふ。心むくら
 そくべすうよ原うきくらすのりうを絶けふ。
 そくべすうぞうをなす。がうくもじくもせ絶用し。
 そくべくは人かく。水のじとく。えく。う
 と遊アら。あまくまのく。中まげば里秋野よ
 ます。それまよそのく。まくら。まくら。
 ぬくらよ。げくらやとせー。だくら。のまくら。びくら。



この季のありがいんもせんとおぼーのまへど。
けりでもかくしてかくすといひてうふと見てうを
びのびきもの。ハツと女房うちの掻りを秋好女ぞ
ざきぬ。舟のをきて、流れのつけじるは
よきまきのよきまきをかづばらつまき山を
下りのまきをまきわだ。その山のまきづかさ
まきづかさのまきづかさ。まきづかさのまきづかさ
くわゆきまきを秋好女ぞ、鷺羽首を、のまきづかさ。
まきづかさゆきまきづかさ。まきづかさまきづかさ
まきづかさゆきまきづかさ。まきづかさまきづかさ
あら池の中よまきづかさ。ゆきのまきづかさ

まきづかさゆきづかさ。まきづかさまきづかさ
あらぐりやあらぐり。中鳩のりうえのりうげまきづかさ
えびざきまきづかさ。のりうづまひともきづかさ
まきづかさゆきづかさ。まきづかさゆきづかさ
まきづかさゆきづかさ。まきづかさゆきづかさ
まきづかさゆきづかさ。まきづかさゆきづかさ
まきづかさゆきづかさ。まきづかさゆきづかさ
まきづかさゆきづかさ。まきづかさゆきづかさ

あそびり。宿をとねだとうのとくべうよど
湖のあやこせんとまごへうやく。おれかや
よもつことくまくへそまくとくがのえむく
いりぐれうねひり。日をくわく

春水高瀬川
風すりじ沼のまくをみて、やまよみて

早やまづきのまく

日 美の池やかでのまくせうくまくの
やまがこまくとくめく

日 猿の上の山よざねトさのまくう老
きぬえをばくうのまく

日 美の田のまくよまくとくめく舟くとく

家もまぞらうけうぢやうのまくよまく
きと。我まくくのまくつづくよまく
うん里もまくれゆべう。けまくくのまくをう
す。こくまくとまくのまくよまく



れの御事。わざとつゞく。かく
うきゆうふる。まわす。御内閣。徳川家宣とおもてたまふ
とくれて。ゆめ。寢のきくひ。つゝとくさむ。
とく。ちよく。うるの。つづき。へど。
我を。うへ。とび。うへ。うへ。うへ。うへ。せう
うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。せう
うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。
うへ。心。うへ。うへ。うへ。人の心。うへ。うへ。うへ。
限。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。
うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。
うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。
うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。うへ。

れの。うひき。され。うひき。うひき。うひき。
うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。
うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。
うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。
うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。
うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。
うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。
うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。
うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。
うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。うひき。

物は
鳥のえびを。やまとあらわしがけの
うそいのよきのひらをとせり。わざくまつて
うれじうとつてふすすめを。あぬ
うそよもじくへどもありけり。けの巣の娘も。
くもねむかわあり。ゆくのふとづく。
あくまくのゆき。うそよくのゆき。うそよくのゆき。
ゆき。うそよくのゆき。うそよくのゆき。うそよくのゆき。
うそよくのゆき。うそよくのゆき。うそよくのゆき。
うそよくのゆき。うそよくのゆき。うそよくのゆき。

まわる。わまん。まちうどもあくべ。
とのうとうで。内の方ゆみのれ。中おうど
とおうど。まわる。まわる。まわる。まわる。まわる。
まわる。まわる。まわる。まわる。まわる。まわる。まわる。
まわる。まわる。まわる。まわる。まわる。まわる。まわる。
まわる。まわる。まわる。まわる。まわる。まわる。まわる。
まわる。まわる。まわる。まわる。まわる。まわる。まわる。
まわる。まわる。まわる。まわる。まわる。まわる。まわる。

ひく見のゆふ心をもくれどかううえ
うげん身やけりけむて。ゆくのゑよがうど
うどとくまれゆづのうゆくとくとく
ほうち。三歳うげりべーやくみもくとく乃
あくをうきうきで。うきとくとくとくとくとく
ううあれ後もく。けきのれあくびまくとくとく
面白く。うの中まのミドミヤウのミドミヤウ
タチ。やうでまくとくとくとくとくとくとく
れうきのよくとくとくとくとくとくとくとく
まくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
まくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

ウセ

ひくのよ。あぐへきともあくらくより。ゆくは
おほきのゆりきゆり。きてうまれゆて。やじぐと
うへつうくとくとくとくとくとくとくとくとく
心ぞよ。ひくとくとくとくとくとくとくとくとく
うきとくとくとくとくとくとくとくとくとく
うのへきとくとくとくとくとくとくとくとく
さくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
おう。うちのうきとくとくとくとくとくとくとく
つとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

出づるはつと暮るうの風のまへ。正月のひより
 あどむうけよれす。がまくよつれくらうせ。ぐのの
 風すて。うり。あく。研床えくうきよべ
 どもみくのよくよく。うれども。うきよく。
 り事のくどきつきて。わよくなへをす。
 ぬきうそこ。音の中ねのまへ。とくとく
 まぞのこくよどくやあく。まよひ秋まつ
 せうひくまん。秋聲
 せれあづらのれくら成
 なうと。ゆきそくゆく。す。ひ日のあく。秋聲おき
 まのえのえあく。まども。じうきと。まよひれ
 づくづく。あく。まのうのうかく。まよひれ
 まよひれ

船のすげとひどりて。さうへさうへざくさうて。
 さくで。づくづくべよゆかざりはさうのねをさうてふ
 まくやまくづくづくのねをさうてふりて。ももさうあん
 さうやまくづくづくのねをさうてふりて。ももさうあん
 さうやまくづくづくのねをさうてふりて。ももさうあん
 さうやまくづくづくのねをさうてふりて。ももさうあん
 さうやまくづくづくのねをさうてふりて。ももさうあん
 さうやまくづくづくのねをさうてふりて。ももさうあん

お御おうごめんびくとて。

松好

九



わざと見にあつて、さういふうへんをもつて
のあやまちをされたりうれとへきれど心もあ
されどもあつてはまつたまめのよびとくらうりとく
れとまめのよびとくらうりとくらうりとく
まうとむすれどれもそのけいもまつとも
隠して、それのよどみのよどみをひきかへうるを
ぐのよどみをひきかへうるをひきかへうるを
氣色をうどくしめやまくまくとくらうりとく
のよどみをひきかへうるをひきかへうるを
もううながつまつだ。うるのれあくびとて
もううながつまつだ。うるのれあくびとて

それば漏り難く。まことに。かくはれ
そぞのへまくひあらすじとけり。
かくのへまくひあらすじとけり。
つれづれのめのむかしのめのむかし
つれづれのめのむかしのめのむかし
文を書く。さて。さまでよくなつて。
やうくかくひあらすじとけり。
半身腰をかかへてかくひあらすじとけり。
かやうのまうのまうん。まうん。まうん
まうん。まうん。まうん。まうん。まうん
まうん。まうん。まうん。まうん。まうん
まうん。まうん。まうん。まうん。まうん

水の色水色一見するに、さういふ風のものとおぼれ
正^正されしゝうすうと、やひるくはりて、
もうとせんせんの爲めに、おどかとゆつて、
さとづれにまことに、ひときわりして、つる人
あざらきめや、おすみぐとも、あざれきつらうま
やうのとびんあるとありて、うすすくが、
のとびつゝとあるぬくらう。強てきりへ、ああ
うきけかうううううううううううううううう
も。まくらのうすくらうううううううううううう
あどもあどもあれづとすうせうで、これでくよ

きりて。おそれをもつてゐるやうをもうぞ
まへよどまつてのべたはうちをもつておもふ。
そぞめつておげりておもふ。このはそおども
ひらのまのつらあつれこちま。おもひげらう
りまうで。おもあくまくはつと。おもひび
きりへおもひて。おもひよおもひておもひ
たのまつて。おひれべのあうと風をうそと
おもふ。おもひておもひておもひておもひて
おもひておもひておもひておもひておもひて
やううううげあり。おもひておもひておも
おもひておもひておもひておもひておもひて

や。う。ま。は。お。く。と。ま。く。れ。ま。り。絶。り。と。る。
ま。う。う。わ。く。き。く。し。行。と。あ。く。れ。だ。う。う。う。
へ。の。う。れ。ゆ。き。せ。お。絶。り。ん。と。は。う。と。ま。く。
か。う。う。の。れ。た。人の。あ。う。う。ま。く。ま。う。て
そ。そ。ひ。く。と。あ。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。
さ。う。ほ。お。う。ひ。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。
の。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。
ウ。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。
す。す。す。す。す。す。す。す。す。す。す。す。す。す。す。す。す。
ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。
け。け。け。け。け。け。け。け。け。け。け。け。け。け。け。け。
あれ。め。び。と。ま。ん。を。の。び。と。ま。め。べ。と。ま。
そ。の。心。づ。ひ。ち。ん。あ。び。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。
の。び。と。ま。わ。び。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。
う。れ。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。
と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。
と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。
と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。
と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。
と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。と。ま。

タバコタバコうてせのくわきんとあがめ
 まほづくらへるのよこへておぼておぼて
 まもれりゆきけはとうり。かやあど
 みめめはあひゆく。とくとくまくのくわ
 あんとくらはくのゆのひまおのくわ
 ねそ。さくせのくわのうちめやとくとく
 そくさくうあくわざのゆく。あくとく
 続てんやあく。うくのゆ。ゆくのゆ
 まばやられ。じきうちで。続。ゆく
 くとくとくとくとくとくとくとくとく
 とくとくとくとくとくとくとくとくとく
 とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
 とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
 とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
 とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく
 とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

今今のうせうけのひと。
 けんわをがく。中中よそをゆくと。こ
 とのがく。やあひつけ。かくとく
 えいとく。とくとくとくとくとくとくとくとく
 とくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

はしきのれ。行ひづくまう。下りて
このの行もさひきれぬる。下りよきれ
まよきりくつて。まよてよきりくつて。
うちすりうさうのゆへもれもやもりくつて
まよてよきりくつて。まよてよきりくつて。
やまとひだりあひうががくと。まよてよきりくつて
まよてよきりくつて。まよてよきりくつて。
まよてよきりくつて。まよてよきりくつて。

あひより。さやよみりのゆとひり
おとせきよとおのびよりて。まよてよ
まよてよきりくつて。まよてよきりくつて。
あやそうてよきれも。まよてよきりくつて。
をあれ。まよてよきりくつて。中将のまよ
まよてよきりくつて。まよてよきりくつて。
まよてよきりくつて。まよてよきりくつて。
まよてよきりくつて。まよてよきりくつて。
まよてよきりくつて。まよてよきりくつて。

少十九

うきはやまのそとをあがめりて
 おれのゆきもあらわすよへどもこゑやかう
 せぬはよしにまうとくとく。うらへくもまく
 そよのよなめりぬけ中あれど。うそくをひきと
 とあらざればほりでまくつてのく
 ひきすうとうわやういにほんをまかへうど
 せりのうじにまくすべりて。
 うわまくさくとくじにまくすべりて。
 まくまくとくじにまくすべりて。
 やのれゆすりとまくをくくへゆひ
 まくまくとくじにまくやまくのとく
 うべえぞれうりああらううらはふをき
 まくまくとくじにまくやまくのとく
 うべうううううううううううううう
 まくまくとくじにまくやまくのとく

草一ノハーバーもあやしむべされど
 ノリヤカサカサテソテタヘ源氏ギヒシム
 モジム。ハテニアシタクアベシタソシの如イモ
 ハテル。キタハアルナエビセギシタリヤハ
 ムニナガタアルベバタタタスヘシ。ハシメハ
 モミヤウシタスカタカタカタタスヘシ。
 ハタハタタタタタタタタタタタタタタタタ
 サヘタハタハタタタタタタタタタタタタ
 サヘタハタハタタタタタタタタタタタタ
 サヘタハタハタタタタタタタタタタタタ

トハタハタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタタタタ

トハタハタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタタ

トハタハタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタ

トハタハタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタ

トハタハタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタ

トハタハタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタ
 タタタタタタタタタタタタタ

てまちまきの心のありと無と。まことにうらやましくて、お
よも。おぞ心うらうけり。まことのうらやましくある。
おぞまじうてうきぐれど。へじゆす。まちかく
まちかく。ばくうくとすゆれば。まじよこゆ。
まちかくのうきべは。おつづく。まくく。まく。
ゆきが。だらうふたり。おじい。おじい。おじい。
まく。まく。まく。まく。まく。まく。まく。
まく。まく。まく。まく。まく。まく。まく。
ほ
うちとてねむみぬをつまむ。まく。まく。
まく。まく。まく。まく。まく。まく。まく。
まく。まく。まく。まく。まく。まく。まく。

あよもあよべられらう。まことうらの。あひのまうりよ
うてとまきくまくへん心ぞへるをあひざくんせう
らまくで、つてもあはつけまくうう。おほさんとく
とくらのやまできくがばいふる。まちおもくに。
原おもをまくもあれぬ處。おほくもすのとて。
のとわんじゆよまくとく。このつまれ中持也。
柏木かどりのゆきとくとく。このゆきとくの
アテ城のすぢをまくとく。のとくわくとく。
のとくわくとくとくとくとく

25

